

記者発表・資料配布				
月 日	担当部局課名	連絡先	担当課長名 (担当係長名)	その他配布先
2/9 (木)	企画県民部ビジョン課	078-362-3035 (078-362-3058)	課長 西躰 和美 (係長 木南 晴太)	_____
	農政環境部温暖化対策課	078-362-3288 (078-362-3273)	課長 春名 克彦 (係長 志摩 武士)	

## あわじ環境市民ファンドの創設

### 1 趣旨

エネルギーと農を基盤に暮らしが持続する地域社会の実現を目指す「あわじ環境未来島構想」の一環として、淡路島において、再生可能エネルギーを生かした発電事業に市民が自ら出資して参画する仕組みをつくることにより、地域の再生可能資源の活用を促すとともに、地域の持続性を高める具体的な行動につなげる契機とする。

### 2 事業内容

#### (1) 事業主体

事業主体となる S P C ( ) (株式会社) を新たに設立する。

S P C : Special-Purpose Company (特別目的会社)

[出資者] 県、淡路島3市、地元企業等

[資本金] 900万円(内訳) 県: 300万円、淡路島3市: 300万円(100万円×3市)、  
地元企業等: 300万円(淡路島くにうみ協会100万円他)

[その他] 法人名称、所在地、役員、事務局構成等の詳細については今後検討

#### (2) 実施を想定している事業

発電事業・・・S P Cの直営で市民出資による発電事業を実施

##### ア) 大規模太陽光発電事業

・取組のシンボルとしてメガワット級の太陽光発電所を整備

##### イ) 地域施設への太陽光発電設備導入

・地域の身近な公的施設に太陽光発電設備を導入し、再生可能エネルギーへの住民の  
関心を喚起

投資事業・・・民間事業者が行う大規模太陽光発電事業への投資

・民間事業者が行う大規模太陽光発電事業の一部に市民出資で集めた資金を投資し、地域  
資源を活用して事業を行う民間事業への市民参画を図る。

#### (3) 普及啓発の取組

・地域の再生可能資源の活用を促すとともに、地域の持続性を高める具体的な行動につなげる契機とするため、住民向けの普及啓発の取組を展開  
(普及啓発費用: 200万円)

平成24年7月施行の再生可能エネルギー特別措置法に基づく全量固定価格買取制度の内容が判明次第、実施内容を改めて検討

### 3 予算額

6,000千円

(地域の夢推進費3,000千円, 淡路島くにうみ協会交付金3,000千円)